



社協だより みふね

令和2年8月17日発行
No.98

社会福祉法人
御船町社会福祉協議会
TEL 282-0785
FAX 282-7895
御船町御船1001-1



活動を再開しました



3月から新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止していた「元気クラブ」「いきいきトレーニング教室」「地域サロン」が6月から再開しました。

マスク着用、検温や消毒などの感染拡大防止を実施した上での開催です。仲間との久々の再会に、皆さん終始笑顔で活動ができました。御船町社会福祉協議会ではこれからも参加者の皆さまが楽しく活動できるようにお手伝いしていきます。

※感染リスクレベル4が発令されたことに伴い、8月5日より教室は中止しています。



改修した公民館での
上野元気クラブ



ぎんなんクラブ
(上高野)



わかみやサロン (上辺田見)

目次

- 令和元年度御船町社会福祉協議会事業報告 P2
- 令和元年度御船町社会福祉協議会収支決算、令和2年度日赤事業報告 P3
- 報告、災害関連記事 P4
- シリーズ地域の力⑨、レク用品紹介、義援金について P5
- お知らせ P6

令和元年度 御船町社会福祉協議会事業報告

御船町社会福祉協議会は、地域福祉の課題や住民の福祉活動推進に取り組んでいくために「第2期地域福祉活動計画」を策定し、すべての町民が安心して暮らせる町の実現を目指して運営を行っています。

①法人運営（各1回は書面決議）

- ・社協理事会の開催（3回）
- ・評議員会の開催（2回）
- ・評議員選任、解任委員会の開催（2回）
- ・社協会費の徴収

- ・災害ボランティアセンター設置・運営訓練
御船高校体育館 111名参加
- ・災害ボランティアセンター職員派遣
（佐賀・千葉）
- ・ボランティア連絡協議会の活動支援

②福祉事業

- ・社協だよりの発行（4回）
- ・ホームページ運営（適宜更新）
- ・要援護者の把握

重度在宅介護高齢者	66名
一人暮らし高齢者	721名
高齢者のみ世帯	894世帯
見守り対象者	465人
緊急安心カードの設置	862世帯
- ・初盆世帯供物品配付 140世帯
- ・地区社協支援 3校区
- ・小地域ネットワーク支援 19行政区
- ・成年後見制度についての相談 16件
- ・配食サービス 1205食
- ・ふれあいサロン活動支援 71サロン
- ・福祉協力員活動 53名 7265件
- ・重度介護高齢者への見舞金 66名
- ・在宅介護者のつどい 11名
- ・老人会の支援（シルバーヘルパー指導者養成）
- ・車いす無料貸出 52台
- ・レクリエーション道具無料貸出 65回
- ・ひとり親入学祝金 30名
- ・ボランティアスクール 小学校5校 35名
- ・ワークキャンプ（御船清流園）中学生 5名
- ・ワークキャンプ（グリーンヒルみふね）
高校生 6名
- ・生活支援世帯歳末見舞

③受託事業

- ・地域支え合いセンター設置・運営事業
個別相談：371件 つなぎ：27件
みんなの家での活動（サロン等）413回
地域交流の支援（北田代、滝尾祭り）
災害公営住宅交流会の開催 13回
支え合いセンターだよりの発行 1回
- ・介護予防事業（通所型）
元気クラブ（10か所）191回 延べ1978名
水越ホテルの学校 11回 延べ 213名
いきいきトレーニング教室
121回 延べ1479名
介護予防・生活支援サポーター養成 24名受講
代表者会議、視察、全体研修の開催
（訪問型）：生活たすくるサービス
利用者16名 協力者18名
たすくるメイト活動時間 554.5時間
養成講座（2回） 25名受講
- ・生活支援体制整備事業（第2層協議体設置）
- ・コミュニティセンター指定管理
利用者：1915名
- ・法律心配ごと相談所運営 来談者：62名
- ・生活福祉資金貸付
- ・地域権利擁護事業 年間利用者数31名
- ・生活困窮者自立相談支援事業

④その他の事業

- ・日赤事業の協力
- ・共同募金への協力



地域サロン



ボランティアスクール



ネットワーク連絡会

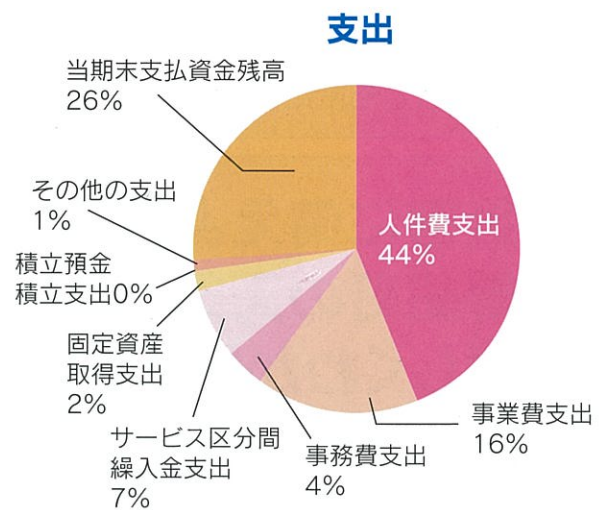
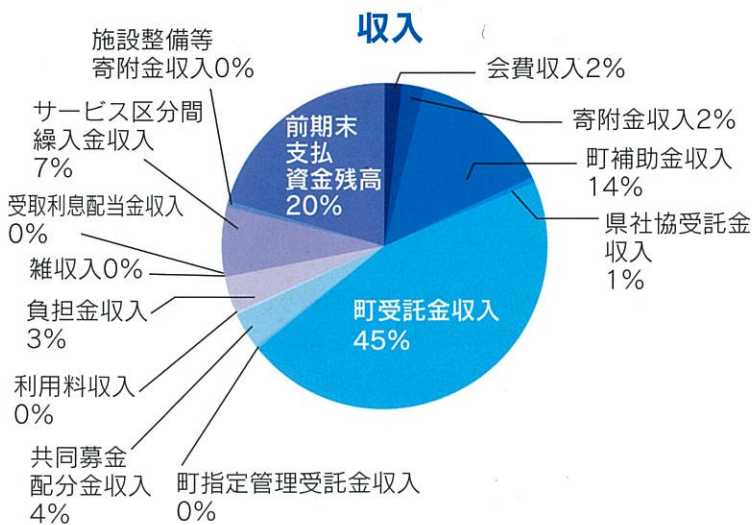
令和元年度の事業報告並びに収支決算が承認されました。

今回は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、
理事会および定時評議員会は書面決議にて実施しました。

令和元年度社協収支決算書

平成31年4月～令和2年3月(円)

収 入		支 出	
科 目	金 額	科 目	金 額
会費収入	3,000,500	人件費支出	76,142,830
寄附金収入	3,992,491	事業費支出	28,459,905
町補助金収入	24,647,500	地域サロン(74地区)、小地域ネットワーク(53地区)、	
県社協受託金収入	996,300	御船町コミュニティセンター、配食サービス(週1回)、	
町受託金収入	78,990,624	福祉協力員(53名)、各種ボランティア事業、	
町指定管理受託金収入	834,000	心配ごと・法律相談(月1回)、各種見舞金、	
共同募金配分金収入	6,141,290	介護予防教室(10地区389回)、	
利用料収入	556,880	生活福祉資金、地域福祉権利擁護、	
負担金収入	5,904,150	共同募金、要援護者把握、	
雑収入	387,216	地域支え合いセンター、広報誌、(年3回)	
受取利息配当金収入	3,899	生活困窮者等自立相談支援	
サービス区分間繰入金収入	12,031,456	事務費支出	6,116,570
施設整備等寄附金収入	864,000	サービス区分間繰入金支出	12,031,456
前期末支払資金残高	35,449,202	固定資産取得支出	3,979,830
		積立預金積立支出	3,256
		その他の支出	2,104,520
		当期末支払資金残高	44,961,141
合 計	173,799,508	合 計	173,799,508



令和2年度 日本赤十字社会費は 2,951,900 円でした

有功章会員	1名	310,000円
特別会員	168名	337,000円
一般会員	4,601名	2,274,900円
法人会員	3件	30,000円

・(有)丸山商店 様 ・(有)第一事務機 様 ・熊本第一信用金庫御船支店 様
その他(本社取扱い)

・御船運送(株) 様 ・御船共栄(株) 様 ・牟田内科医院 様
・大久保耳鼻咽喉科医院 様

皆様のご協力ありがとうございました。



令和2年 第1回 福祉協力員研修会

6月25日、役場第二分庁舎にて開催。
社協より「福祉協力員の役割」「社協の事業」
「町の高齢者福祉事業について」の説明、
DVD視聴を行いました。

地域の福祉に関心を持っていただくこと、
日々の活動の中での気づきが緊急時の早期
対応に繋がること等をお伝えしました。



令和2年7月豪雨災害 職員派遣

熊本県南部地域における7月4日未明からの豪雨は、甚大な被害をもたらしました。
被災された方々とそのご家族の皆様にご心よりお見舞い申し上げます。

御船町社協からは昨年の佐賀県、千葉県への支援に引き続き、以下の職員が相良村災
害ボランティアセンターに派遣され運営支援を行いました。

宮崎 正雄	7月13日～17日(第1クール)
木下美千代	7月17日～21日(第2クール)
宮本 香織	7月21日～25日(第3クール)
田北 悠樹	8月 2日～ 6日(第6クール)
稲生由美子	8月10日～14日(第8クール)



川の水が押し寄せたくま川鉄道

地震と水害では活動内容は異なりますが、御船町災害ボランティアセンターでの活動
経験がとても役に立ちました。

災害に備えよう!! 御船町の天気が 詳しくわかります。

(例)NHKの場合

- ① チャンネルを1 (NHK) にする。
- ② dボタンを押す。
- ③ 赤ボタンを押す。
- ④ 決定ボタンを押せば
1時間毎の天気や
雨量が分かる。



※「戻る」を押せば元の画面になります。
※リモコンによってボタンの場所が違います。

ボランティア活動保険

災害ボランティアセンターでの活動をお考えの方は、必ず
ボランティア活動保険のご加入をお願いしております。

個人または団体でも加入できます。

申込は印かん持参のうえ、御船町社協までお越しく下さい。

【ボランティア活動保険】※1名あたり

プラン	保険料
基本プラン	350円
天災・地震補償プラン <small>※災害ボランティア活動の方はこちらへのご加入をおすすめします。</small>	500円

ご案内

災害ボランティアセンターの活動に参加する場合に
限り、WEBによる加入ができます。

詳しくは、以下のサイトにてご確認ください。

[全社協 被災地支援・災害ボランティア情報](#)

👉で検索

シリーズ 地域の力⑨

「御船ひょっこ愛笑会」



現在会員30名、今年10周年を迎えますます好調です。赤いハッピーにフンドシ姿でユーモラスに踊り、見る人に笑顔と幸福を運んでいます。

会員の中には熊本地震で自宅が大きな被害を受けた人もいますが、活動を通じて元気になったと、震災後も愉快的な踊りで被災地の多くの人々を励ましてきました。

あなたも一緒に踊ってみませんか？

代表 高田 282-0604



益城町(彼岸花まつり)での踊りの披露

環境美化活動



7月29日(水)、御船町ボランティア連絡協議会で美化作業を行いました。約60名のボランティアがシンボルロード沿いを中心に草とりを行いました。暑い中での作業おつかれさまでした。

「熊本県南豪雨義援金」 について

この度の豪雨災害被災者への義援金を募集しています。

募金は全額共同募金会に送金し、被災地の市町村を通して被災者へ配分されます。皆様のご協力をよろしくお願い致します。



事務局入口に募金箱を設置しております。

木倉小学校児童から被災地へ

「熊本地震で助けてもらったお礼がしたい!」

6年生からの声かけで集まった募金が届けられました。

共同募金会を通じて被災地にお届けします。



シリーズ レクリエーション用品紹介④

点鳥ルーレット

玉を打って止まった点数で競います。



地域のつどいやイベントに使ってみませんか。借用の際は印鑑をご持参ください。

新型コロナウイルス感染症特例貸付のお知らせ

※受付期間が令和2年9月30日まで延長されました

1 緊急小口資金

対象：休業等により収入減少があり緊急かつ一時的な生計維持のため貸し付けを必要とする世帯

貸付金額 10万円もしくは20万円
据置期間 1年以内
償還期間 2年以内
貸付利子・保証人：無利子・不要

2 総合支援資金

対象：収入減少や失業等により生活に困窮し、日常生活の維持が困難となっている世帯

貸付上限額 2人以上世帯は月20万円以内
単身世帯は月15万円以内
※貸付期間は原則3か月以内（延長あり）
据置期間 1年以内
償還期間 10年以内
貸付利子・保証人：無利子・不要

※1および2の借入申込に関しては郵送にて申し込むことができます。
申込書類等 熊本県社会福祉協議会ホームページからのダウンロードが可能です。
送付先 御船町社会福祉協議会
配布先 御船町社会福祉協議会（事前に電話にてご連絡ください）
窓口での申し込み：事前に電話での予約の上おこしください。
受付時間 10時から16時（土日祝日除く）

お問い合わせ及び
郵送先

御船町社会福祉協議会

〒861-3207 上益城郡御船町御船1001-1

電話 282-0785 特例貸付相談専用電話 070-7661-9145

生活困窮者 自立相談支援制度

まずはお困りごとをお聞かせ下さい。

一人ひとりの状況にあわせ、専門の機関・団体と連携して解決にむけた支援を行います
相談は無料で秘密も守ります。

電話 282-0785



働きたいけど
働けない

住むところに
困っている

生活費のことで
困っている

子ども・家族のことで
困っている



コミュニティセンター「ひばり荘」の 利用について

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、
当面の間利用人数の制限を行っています。

各部屋の貸出人数は以下のとおりです。

◎集会室……………15名以内

◎洋室……………6名以内

※和室の貸出は、当面の間行いません。

ご利用の際は、以下の点をご注意ください。

- ①マスクの着用
- ②発熱等の症状がある場合は利用を控える
- ③ソーシャルディスタンスを守った行動
など

※なお、状況により、貸出を中止する場合
もございますので、ご了承ください。

法律相談のお知らせ

場 所……………御船町コミュニティセンター
ひばり荘（社協事務局）

施設利用料……………一人 110円

日 程……………8月19日（水）
9月16日（水）
10月28日（水）（※第4週）
11月18日（水）

時 間……………13:00～16:00

※相談は無料、秘密は厳守します。
困りごとや悩みごと、何でもご相談ください。
相談員は弁護士・人権擁護委員・行政相談委員です。

当日のみ電話での受付を行います。（先着5名）
受付時間は午前8:30からです。 電話 282-0785

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止となる
場合もございますのでご了承ください。

